

	和暦(年度)	西暦	主将	茗溪ラグビー史	
創部	東京高師	大正13年度	1924	鈴木精一	東京高等師範学校ラグビークラブ発足
1	東京高師	大正14年度	1925	小谷澄之	
2	東京高師	大正15年度	1926		
3	東京高師	昭和2年度	1927	杉浦正二	東京高等師範学校ラグビー部創立(ラグビー部に昇格) 高専大会準優勝
4	東京高師	昭和3年度	1928	森 清	
5	東京文理	昭和4年度	1929		東京文理科大学ラグビー部発足 山中湖合宿始まる
6	東京文理	昭和5年度	1930	浜口陽吉	満州遠征[5勝1敗](初の海外遠征) 高専大会初優勝
7	東京文理	昭和6年度	1931	小坂智身	関東大学リーグに文理科大学ラグビー部登録
8	東京文理	昭和7年度	1932	余瀬正次	
9	東京文理	昭和8年度	1933	井崎 明	
10	東京文理	昭和9年度	1934	松下一彌	
11	東京文理	昭和10年度	1935	森田孝一	
12	東京文理	昭和11年度	1936	四宮 馨	
13	東京文理	昭和12年度	1937	丹羽 正	
14	東京文理	昭和13年度	1938	中島直己	
15	東京文理	昭和14年度	1939	中川	
16	東京文理	昭和15年度	1940	木塚忠一	
17	東京文理	昭和16年度	1941	村越林太郎	
18	東京文理	昭和17年度	1942	船木幹二	
19	東京文理	昭和18年度	1943	山本	戦時体制下で合宿廃止(～1945年)
20	東京文理	昭和19年度	1944	田島更一郎	
21	東京文理	昭和20年度	1945	梅本二郎	ラグビー試合休止(終戦)
22	東京文理	昭和21年度	1946	清水瑞秋	
23	東京文理	昭和22年度	1947	池田正徳	
24	東京文理	昭和23年度	1948	池田正徳	
	和暦(年度)	西暦	主将	茗溪ラグビー史	
25	東京教育	昭和24年度	1949	池田正徳	学制改革により東京教育大学ラグビー部発足 東京教育大学ラグビー部後援会発足 (慶應義塾戦初勝利)
26	東京教育	昭和25年度	1950	池田正徳	
27	東京教育	昭和26年度	1951	黒田信寛	
28	東京教育	昭和27年度	1952	古賀浩二郎	
29	東京教育	昭和28年度	1953	諸藤良行	
30	東京教育	昭和29年度	1954	池田一徳	
31	東京教育	昭和30年度	1955	吉田豊治	
32	東京教育	昭和31年度	1956	石川武夫	
33	東京教育	昭和32年度	1957	志賀正義	東京教育大学ラグビー部OB会結成
34	東京教育	昭和33年度	1958	後藤昌之	
35	東京教育	昭和34年度	1959	中原射鹿止	
36	東京教育	昭和35年度	1960	鶴田真司	
37	東京教育	昭和36年度	1961	伊與田康雄	
38	東京教育	昭和37年度	1962	吉田道行	
39	東京教育	昭和38年度	1963	熊林一利	天理大学との定期戦開始
40	東京教育	昭和39年度	1964	今村和正	
41	東京教育	昭和40年度	1965	菊島正樹	
42	東京教育	昭和41年度	1966	高森秀蔵	
43	東京教育	昭和42年度	1967	南 隆傑	防衛大学校との定期戦開始
44	東京教育	昭和43年度	1968	桑川茂夫	
45	東京教育	昭和44年度	1969	前田嘉昭	
46	東京教育	昭和45年度	1970	井上哲夫	
47	東京教育	昭和46年度	1971	猿渡 徹	
48	東京教育	昭和47年度	1972	金井律男	
49	東京教育	昭和48年度	1973	松岡敏男	
	和暦(年度)	西暦	主将	茗溪ラグビー史	
50	筑波	昭和49年度	1974	杉元伸行	移転改革により筑波大学ラグビー部発足
51	筑波	昭和50年度	1975	石渡利昭	創部50周年式典
52	筑波	昭和51年度	1976	中川 昭	Aチーム(対抗戦), Bチーム(国公立大会等), 医学チーム(関東医歯薬リーグ)として活動開始 (日本体育戦初勝利)
53	筑波	昭和52年度	1977	橋爪明信	
54	筑波	昭和53年度	1978	首藤敬三	対抗戦4位[7勝3敗(早稲田戦初勝利)]
55	筑波	昭和54年度	1979	勝田 隆	筑波大学客員教授としてジム・グリーンウッド氏招聘 大学選手権初出場
56	筑波	昭和55年度	1980	金子 敦	
57	筑波	昭和56年度	1981	近江 晃	
58	筑波	昭和57年度	1982	新井 均	
59	筑波	昭和58年度	1983	安藤和宏	
60	筑波	昭和59年度	1984	亀岡政幸	
61	筑波	昭和60年度	1985	上杉法靖	
62	筑波	昭和61年度	1986	河田弘重	

63	筑波	昭和62年度	1987	高田 哲	対抗戦2位 [6勝2敗 (明治戦初勝利)] 大学選手権出場
64	筑波	昭和63年度	1988	梶原宏之	
65	筑波	平成元年度	1989	宮本 学	第1回つくばラグビーフェスティバル開催 (#1関東学院大学, #2サントリー, #3釜石, #4伊勢丹, #5NEC, . . . , 2003年度: 明治)
66	筑波	平成2年度	1990	柴田久寛	
67	筑波	平成3年度	1991	本多史英	
68	筑波	平成4年度	1992	本多秀典	
69	筑波	平成5年度	1993	長谷川毅	
70	筑波	平成6年度	1994	松村 径	創部70周年式典
71	筑波	平成7年度	1995	手塚 航	大学選手権初勝利 (対大東文化: 前年度優勝校) . . . 16チーム制になり初のベスト8
72	筑波	平成8年度	1996	日黒大助	大学選手権ベスト8 (2年連続) 英国・オランダ遠征
73	筑波	平成9年度	1997	深堀敏也	大学選手権ベスト8 (3年連続)
74	筑波	平成10年度	1998	福永広明	北海道津別合宿始まる
75	筑波	平成11年度	1999	向井雄一郎	
和暦 (年度) 西暦 主将 茗溪ラグビー史					
76	筑波	平成12年度	2000	瓜生丈治	ニュージーランド遠征 [1勝2敗] Bチーム活動停止 (25年間)
77	筑波	平成13年度	2001	郷原裕季	
78	筑波	平成14年度	2002	槇原健太	
79	筑波	平成15年度	2003	保坂 豪	カナダ遠征
80	筑波	平成16年度	2004	増田光治	
81	筑波	平成17年度	2005	千葉 剛	
82	筑波	平成18年度	2006	飯島 崇	
83	筑波	平成19年度	2007	島弘一郎	アイルランド遠征 [2勝] (創部80周年事業) 大学選手権ベスト8 (同志社戦初勝利)
84	筑波	平成20年度	2008	高木貴裕	ラグビー場天然芝化 (人工芝併設)
85	筑波	平成21年度	2009	荒木寿浩	
86	筑波	平成22年度	2010	川口皓平	
87	筑波	平成23年度	2011	村上大記	大学選手権ベスト4 (初の正月超え, 国立競技場) 対抗戦初優勝
88	筑波	平成24年度	2012	内田啓太	大学選手権準優勝 (初の決勝進出) 東日本大学セブンズ初優勝 大学選手権ベスト4
89	筑波	平成25年度	2013	内田啓介	東日本大学セブンズ2連覇 ラグビー場観覧席設置
90	筑波	平成26年度	2014	松下真七郎	大学選手権準優勝 東日本大学セブンズ3連覇
91	筑波	平成27年度	2015	橋本大吾	医学チーム: 医歯薬リーグ初優勝
92	筑波	平成28年度	2016	忽那健太	医学チーム: 医歯薬リーグ2連覇
93	筑波	平成29年度	2017	占部航典	医学チーム: 医歯薬リーグ3連覇
94	筑波	平成30年度	2018	大西訓平	医学チーム: 医歯薬リーグ4連覇 北海道津別合宿20周年 (COVID-19で2019~21年は中断)
95	筑波	令和元年度	2019	杉山優平	医学チーム: 医歯薬リーグ5連覇
96	筑波	令和2年度	2020	岡崎航大	ラグビー場名称“チュウブUT フィールド” (株式会社チュウブとのネーミングライセンス契約)
97	筑波	令和3年度	2021	松永貫汰	
98	筑波	令和4年度	2022		
99	筑波	令和5年度	2023		
100	筑波	令和6年度	2024		創部100周年プロジェクト実施予定

大学選手権23回出場, 44戦21勝22敗1引分 (準優勝[2回], ベスト4[2回], ベスト8[9回]) . . . 第57回・2020年度時点